



2021年8月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

汗びっしょりになりながらも意欲的に遊んでいる子どもたちの笑顔に、キラキラとした夏本番を感じます。光と風に囲まれて、子どもたちの夏の一日が通り過ぎていきます。夏は、開放的なあそびを満喫して身体がのびのびとしたり、水や砂に触れて試しながら発見して知的好奇心を満たしたりと、子どもが心身ともに成長できる季節です。この大切な時期を元気に楽しみ、心も身体も一回り大きくなって実り多い秋に向かうことができるようにしていきたいと思います。ご家庭でも、十分な休息と栄養を心がけて、さらなる温かい応援をお願いいたします。



生活の様子

シャワーの準備や着替えを自らすすんでしようとする姿が、多く見られるようになってきています。一番の要因は、たっぷり遊びたい!! 気持ち。さっと着替えて、あそびの時間を確保しようという子どもなりの知恵のおかげです。順番にするシャワーでも、子ども間で声を掛け合っていて、脱ぐ→シャワー→拭くの手順が、スムーズにできるようになってきています。

あそびの様子

製作あそびをすることが、楽しくなってきたようです。夏まつりに向けて、七夕飾り、提灯、花火、纏、かき氷等を製作しました。その残りの材料や持参した廃材を使って、いろいろな物を作るようになりました。ハサミで丸形やハートを切り抜いたり、糊ではくっつかない物があることに気づいたり、発見の喜びや完成する達成感を糧に、次への意欲を燃やしています。

